

オンライン時代のキャンパスライフ

～ITが拡げる世界～

新型コロナウイルスの流行により、学生のキャンパスライフは大きく変わりました。

授業はオンライン中心となり、対面授業を希望する声も多くありましたが、一方でオンライン授業やe-learningの有効性も見えてきて、アフターコロナではさらに各大学が工夫を重ねていくことでしょう。

大学は学生に授業を履修させることは当然として、学生生活を通じた教師や学生同士の相談、インフォーマルな情報のやりとり、内外との交渉など、学生の能力、可能性を拡大する環境を整えることも期待されています。これまでの対面授業や海外留学を前提に作られてきた学生向けサービスも、オンライン(ハイブリッド)が加わったことにより大きな変化が生まれてきました。これからのキャンパスライフには、学校や教師、システム側の都合だけではなく、利用者(学生や保護者、社会)のリクエストに応える高大接続、大大接続、大社接続のサービスが必要となるでしょう。

オンライン時代のキャンパスライフを充実させるための何か、それを皆様と先進事例を共有しながら考えます。

開催日時

2021年8月5日(木) 14:30～17:30

開催方法

オンライン (Zoom Webinar)

参加費

参加費無料 (事前申込制)

参加対象

CAUA会員
高等教育機関の教職員、大学関係者、産学連携を考える企業担当者

お申込方法

[Web] <https://ctc-form.jp/public/seminar/view/7468>
[eMail] caua-ad@ctc-g.co.jp 宛に「組織名、氏名」をお送りください

CAUA FORUM2021 Extra Edition

～ソリューションセミナー～

オンライン時代のキャンパスライフを充実させるITソリューションをご紹介しますセミナーを開催します

日時：2021年8月19日(木)14:00-16:00 (オンライン)

詳細、お申込：<https://ctc-form.jp/public/seminar/view/7798>



プログラム

14:30-14:35	【オープニング】 深澤 良彰氏（早稲田大学 理工学術院 教授、CAUA会長）
14:35-15:25	【基調講演】 「大学教育のDX推進と課題解決への取り組み」 滝澤 博胤氏（東北大学 理事・副学長（教育・学生支援）） コロナ禍を契機として、大学教育のデジタルトランスフォーメーションへの期待が高まっている。大変革の時代を生きる学生をどう育てるか、教育・学生支援における取り組みを紹介しながら、転換点にある教育の在り方を考えたい。
15:25-15:55	【講演】 「分散型IDを活用した証明書のデジタル化と課題」 鈴木 茂哉氏（慶應義塾大学 大学院 政策・メディア研究科 特任教授） デジタルトランスフォーメーションの一環として、国内外で多様な証明書のデジタル化の検討が進められてきている。本プレゼンテーションでは分散ID技術を中心に、大学及びその周辺の動向と活用検討状況を紹介する。
15:55-16:25	【講演】 「学生中心のDXラボによる香川大学のICT化/DX化の取組について」 八重樫 理人氏 （香川大学 創造工学部 創造工学科 情報システム・セキュリティコース 教授） 香川大学情報メディアセンターは、DXラボを組織した。DXラボは、情報技術を学ぶ香川大学の学生を中心に構成され、香川大学のDX推進に資する業務システムの内製開発に取りくんでいる。本講演では、DXラボの業務システムの内製開発の取り組みを紹介する。
16:25-16:35	休憩
16:35-17:25	【パネルディスカッション】 「オンライン時代のキャンパスライフ」 ＜コーディネータ＞ 西村 浩二氏（広島大学 情報メディア教育研究センター長 教授、CAUA副会長） ＜パネリスト＞（五十音順） 鈴木 茂哉氏（慶應義塾大学 大学院 政策・メディア研究科 特任教授） 滝澤 博胤氏（東北大学 理事・副学長（教育・学生支援）） 八重樫 理人氏（香川大学 創造工学部 創造工学科 情報システム・セキュリティコース 教授）
17:25-17:30	【クロージング】 中村 豊氏（九州工業大学 情報基盤センター 教授、CAUA運営委員）